

ふるさとを語る

日本の縮図と言われる兵庫県は、多彩な人材を輩出しています。今回は、女優 朝日 玲菜さんにお話を伺いました。

女優

あさひ

朝日 玲菜さん

れいな



■子どもの頃の思い出

神戸市生まれで、小学生の頃、明石に移りました。中学校では、バスケットボール部に所属しながら大阪の芸能事務所に通うハードな生活を続けていました。高校時代も、平日は学校と仕事、休日は芝居やダンスレッスンにアルバイトなど多忙な日々を過ごしていました。当時は、京都の松竹や太秦の撮影所へ通い、テレビドラマシリーズ「京都迷宮案内」の学生役や時代劇などに出演していました。

兵庫県での思い出の場所は、神戸のハーバーランドです。休日にアルバイトで過ごしたお気に入りの場所です。海の景色が最高でした。ハーバーラン

ドにある神戸フラシツのプリンは美味しいので、おすすめです。

■芸能界を目指したきっかけ

芸能界を目指したきっかけは、母の影響です。元々母が昔芸能界を目指していたので、私の知らないうちに母にオーディションを申し込まれていました(笑)。私はモーニング娘が好きだったので、芸能界に少し憧れや興味がありました。まさか本当に自分が芸能界に入るとは思いませんでした。

このように始めた芸能活動でしたが、活動を続けるうちに次第に女優業への気持ちは高まりました。「高校を卒業したら東京に出よう！」と決心しまし

たが、高校の担任の先生と母に高校卒業直後の上京を反対され、まず大阪の専門学校で2年間芝居やダンスを学び、芸能の仕事もしながら、卒業後20歳の時に上京しました。

■上京前

東京ではアルバイトをしながら芸能事務所や映画のオーディションを片っ端から受けました。

所属事務所が決まり、最初はアイドルや映画等の仕事から始め、ファンが増えるのと舞台の仕事が多くなりました。舞台の練習は2週間から1ヶ月間続きます。当時は、朝9時から夜9時まで舞台稽古、その後アルバイトに行き、

睡眠時間は約4時間という過酷な生活を送っていました。

今でも仕事で苦しいと思うことは常にあります。当たり前のようにオーディションを何本も受けて、何本も落ちる時もあります。落ち込みそうになつたらあまり考えず、趣味の乗馬で気持ちを切り替えてリフレッシュしています。

■芝居の空間が好き

映像、舞台を問わず、演じることが好きです。映像や舞台によって芝居の演じ方に違いがある点や、何より現場での一体感を感じられる所に魅了されます。舞台や映像には多くのスタッフが関わっていて、それぞれが役割を果たすことで1つの作品が出来上がる瞬間



舞台「友情～秋桜のバラード～」女医の三村礼子役

間に一番ワクワクします。チーム一丸となつてプレーするスポーツ競技に似ていますね。

また、舞台セットにも心が弾みます。「こんな細部にまでこだわりが！」といつも感動させられます。演じていると、まるで自分がシルバニアハウスの中に入り込んだかのような感覚になります（笑）。最近出演した舞台「三代目湯之介」もセットがとても素敵なんです。来年もこの舞台には是非出演したいです。

■思い出深い出来事

遊園地での撮影前日に祖母が亡くなったことを知りました。撮影が明るいシーンだったので笑顔を保ちながら逆の感情を抱いていたので、気持ちを整理するのが一番難しかったです。今考えると自分でも「良くやったな」と思います。

また、憧れのモーニング娘のメンバーの方と舞台で共演できた時は本当に感動しました。

■着付師とっぴ

祖父の影響で時代劇が好きなので、舞台の仕事の中で着物を好きになりました。また、上京して殺陣（たて）を習っていたので、着物好きはその影

響があるのかもしれませんが。

今では、着付けの資格を取得し、舞台衣装の着付けを手伝ったり、着付け教室を開いたりしています。舞台では、自分で着物を着ることができないと突発のトラブル時に対応できないので身につけておいて役に立ちました。

■癒やしの馬時間

プライベートでは、趣味の乗馬を楽しんでいます。元々母が乗馬をしていたので、母のすすめで8年程続いています。今も毎週乗馬クラブに通うほどの馬好きです。

今年、乗馬ライセンス3級の取得にもチャレンジしました。試験前は週2回のペースで乗馬クラブに通っていましたが。現在は、次のライセンスを目指しながらも、大会に出ることを目標に頑張っています。

また、「日曜競馬予想」という生配信をほぼ毎週行っています。私が馬を見る時のポイントは、①騎手、②過去のタイム、③馬体ですね。でもやはり、推しの馬がいる時は左右されてしまいます（笑）。

■将来の夢

大河ドラマに是非出演したいです。戦国時代が好きなので北政所や茶々の

いた時代に出たいです。

また、出身が神戸なので、神戸に関連する仕事に携わりたいです。

■在京者へのメッセージ

どんな仕事に関しても、東京は挑戦できるチャンスが多いです。ただし、自分から動かないと埋もれてしまうので、自ら積極的に動くことが大事です。

また、私は結構主張が強い方ですが、上京した当初は、東京の文化に合わせなければと思ひ、遠慮して自分の意見を言えずにいました。

関西人は主張が強い人が多いと思うので、東京でも遠慮せず、関西人の「強み」を活かしてありのままの自分でいてほしいと思います。

